

12月補正事業計画書

令和4年度 [健康福祉局]

事業名
7款 1項 2目
地域ケアプラザ運営事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	3,055,009				23,421		3,031,588
執行見込額	3,137,569				23,421		3,114,148
今回補正額	82,560	0	0	0	0	0	82,560
うち委託運営分	7,447	0	0	0	0	0	7,447

【事業概要】

本市と指定管理者等が締結している管理運営に関する基本協定書等に基づき、コロナ禍における光熱費等の物価高騰に対する支援を実施します。

【補正概要】

地域ケアプラザにおいて安定して施設運営を行うために、光熱費等の高騰分について支援を行います。

- ◆実施概要
- ・対象施設：143施設（うち本市委託事業として運営する施設数：9施設）
- ・支援内容：施設ごとに算出した光熱費等の高騰相当分を支援
- ・対象期間：令和4年4月～5年3月

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説明
①地域ケアプラザ運営費等	2,660,933		2,660,933	
②地域ケアプラザ修繕費	384,485		384,485	
③災害時応急備蓄物資整備事業等	2,433		2,433	
④指定管理者選定委員会報酬	2,831		2,831	
⑤事務費等	4,327		4,327	
⑥物価高騰対策支援事業	0	82,560	82,560	地域ケアプラザの光熱費の予算額に対して、消費者物価指数結果の係数を乗じた額を支給
うち委託運営分	0	7,447	7,447	
合計	3,055,009	82,560	3,137,569	

【事業スケジュール】

- ・令和5年1月：支援金交付申請受付
- ・令和5年2月：支援金交付決定及び支給
- ・令和5年3月：支援金事業終了

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

12月補正事業計画書

令和4年度 [健康福祉局]

事業名
7款3項2目
陽性高齢者ショートステイ事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	0	0	0	0	0	0	0
執行見込額	45,236	0	45,236	0	0	0	0
今回補正額	45,236	0	45,236	0	0	0	0

【事業概要】

医療機関による積極的な治療を必要としないが、介護上、生活上の理由により自宅療養が困難である65歳以上の新型コロナウイルス感染者を高齢者施設等で受け入れ、必要なケアを提供することにより、要介護高齢者の安心、安全な療養を支援するとともに、医療のひっ迫を軽減します。
費用の負担にあたっては、神奈川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金（医療分）を活用します。

【補正概要】

新型コロナウイルス感染拡大時に備えて療養体制を強化するため、介護上や生活上の理由により自宅療養が困難な高齢の陽性者を受け入れる施設を新たに確保します。

◆実施概要

- ・実施方法：市内事業所における専用ベッドの確保、受入患者に対する看護・介護の実施
- ・受入体制：市内2事業所（18人分）
- ・対象者：積極的な入院治療は要しないが、介護上、生活上の理由により自宅療養が困難な65歳以上の陽性者
- ・実施期間：令和4年12月～5年3月

◆補正内容

陽性高齢者の施設での受入にかかる事業費を補正

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説明
①看護・介護の委託	0	24,000	24,000	看護・介護職員人件費
②受入れ枠確保費	0	21,236	21,236	利用者受入費、利用者食費、ベッド確保費
合計	0	45,236	45,236	

【事業スケジュール】

令和4年11月～12月中旬 事業所選定、実施体制調整等
令和4年12月下旬 事業開始（予定）

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

12月補正事業計画書

令和4年度 [健康福祉局]

事業名
7款6項1目
新型コロナウイルス感染症対策事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	9,435,530	2,665,828	3,159,107	0	1,200	0	3,609,395
執行見込額	9,600,507	2,665,828	3,159,107	0	1,200	0	3,774,372
今回補正額	164,977	0	0	0	0	0	164,977

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症の拡大が全国的に広がる中、新型コロナウイルス感染症への対策は危機管理上重大な課題であり、市民の命と生活を守るため、まん延防止や医療提供体制の確保等に全力で取り組む必要があります。このため、以下の対策を講じることにより市民の安全を確保します。

(1) 自宅療養者への薬剤配送支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大で自宅療養者が増加する中、自宅療養の確実な体制確保と円滑な実施を進めるため、療養者への薬剤配送を実施する薬局に支援金を支給します。

- ア 対象数 : 新型コロナウイルス感染症患者に対して調剤を行う保険薬局 約1,600か所
- イ 対象期間 : R4.10月～R5.2月
- ウ 支援内容 : 1回の配送実施につき1,000円

(2) 高齢者施設等の従事者等に対する集中的検査事業

「高齢者施設等の従事者等に対する検査の実施の更なる推進について」(R4.9.9付事務連絡 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部)に基づき、本市として集中的実施計画を策定し、抗原検査キットの配布により、検査を実施します。(本市はキットの国からの受入・配送・国への実績報告を行います)

- ア 検査対象者 : 高齢者施設、障害者施設、その他保護施設、保育所、小学校等 各施設の従事者等
- イ 実施期間 : R4.12月～R5.2月

(3) 年末年始における診療体制の強化

多くの医療機関が休診となる年末年始において、新型コロナウイルス感染症の疑い患者を含む発熱患者への医療提供体制を確保するため、患者を受け入れる医療機関等に対する支援を実施します。

- ア 対象数 : 医療機関 約300か所、薬局 約600か所
- イ 実施期間 : R4.12.29～R5.1.3
- ウ 支援内容 : 医療機関…最大10万円/日・箇所、薬局…最大3万円/日・箇所

【補正概要】

(1)_自宅療養者への薬剤配送支援事業【事業費：29,970千円】

- ア 対象数 : 新型コロナウイルス感染症患者に対して調剤を行う保険薬局 約1,600か所
- イ 対象期間 : R4.10月～R5.2月
- ウ 支援内容 : 1回の配送実施につき1,000円

(2)_高齢者施設等の従事者等に対する集中的検査事業【事業費：35,007千円】

本市策定の集中的実施計画に基づき、厚生労働省から無償で受け入れた抗原検査キットを検査対象者へ配付するための

配送等の経費を要求します。

- ア 対象 : 施設従事者等 (高齢者施設・障害者施設・保護施設・保育所・小学校等)
- イ 配送先施設数 : 12,480施設

(3)_年末年始における診療体制の強化【事業費：100,000千円】

協力金：医療機関：最大10万円/日(300か所)、薬局：最大3万円/日(600か所)

【 事業費の内訳 】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後現計 A+B	説 明
①コールセンター運営事業	435,873	0	435,873	
②医療費公費負担事業	1,149,645	0	1,149,645	
③行政検査公費負担事業	1,545,219	0	1,545,219	
④帰国者・接触者外来支援事業	147,440	0	147,440	
⑤Y-AEITによる検体採取事業	1,386,000	0	1,386,000	
⑥衛生研究所PCR検査・遺伝子解析事業	60,479	0	60,479	
⑦帰国者・接触者外来の設置・運営及び患者移送体制整備	1,363,060	0	1,363,060	
⑧休日における診療体制の強化	166,004	0	166,004	
⑨広報啓発事業	5,000	0	5,000	
⑩会計年度任用職員等人件費	1,276,765	0	1,276,765	
⑪自宅療養者見守り支援事業	1,568,945	0	1,568,945	
⑫事務経費	1,100	0	1,100	
⑬患者受入医療機関支援事業	330,000	0	330,000	
⑭自宅療養者への薬剤配送支援事業	0	29,970	29,970	患者宅への薬剤配送業務への支援金
⑮高齢者施設等の従事者等に対する集中的検査事業	0	35,007	35,007	国配付キットの配送等経費
⑯年末年始における診療体制の強化	0	100,000	100,000	医療機関(300か所)・薬局(600か所)への支援金
合 計	9,435,530	164,977	9,600,507	

【 事業スケジュール 】

- (1)_自宅療養者への薬剤配送支援事業
R4.10月からR5.2月までを対象
- (2)_高齢者施設等の従事者等に対する集中的検査事業
R4.12月からR5.2月までの間、国配付の抗原検査キットを用いた検査を実施
- (3)_年末年始における診療体制の強化
R4.12.29からR5.1.3までの期間における診療体制を確保

(健康福祉 局)

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

12月補正事業計画書

令和4年度 [健康福祉局]

事業名

7款3項1目

新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	その他	市債	一般財源
現計予算額*	238,044	0	237,424	620	0	0	0
執行見込額	2,067,254	0	2,066,634	620	0	0	0
今回補正額	1,829,210	0	1,829,210	0	0	0	0

【事業概要】

介護サービス事業所・介護施設等が、必要な介護サービスを継続して提供することができるよう、新型コロナウイルス感染症対策に係る通常の介護サービスの提供時には想定されない経費（人材確保、職場環境の復旧・改善）等に対して支援を行います。

介護サービスは、要介護高齢者等やその家族の日常生活の維持にとって必要不可欠なものであるため、新型コロナウイルスの感染等によりサービス提供に必要な職員が不足した場合でもサービスの継続が求められます。

【補正概要】

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、介護サービス事業所等が必要なサービスを継続して提供できるよう、国要綱に基づく助成金を増額します。

◆実施概要

- 対象施設：令和3年4月1日以降に、コロナ対応を実施した高齢者施設及び事業所
- 対象経費：職員が陽性者となった際の代替職員確保や事業所内の消毒等、サービス提供の継続のためのかかり増し経費
- 補助額：次の①②の総額を補助
- ①国が定める施設種別ごとの基準額
- ②基準額を超える分の経費のうち、国が認めた個別協議額
- 対象期間：令和3年4月～5年3月

◆補正内容

介護サービスの提供体制確保にかかる事業費を補正

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説明
①緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業	237,424	1,829,210	2,066,634	コロナ対応経費について助成
②消費税仕入控除税額に係る返還金	620	0	620	前年度分の消費税仕入控除税額に係る返還金
合計	238,044	1,829,210	2,067,254	

【事業スケジュール】

助成金支給

令和4年度									
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	受付開始		支給開始						受付終了

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。